

令和3年度

安曇野市の

新型コロナウイルス感染症対策

～心寄せ、支え合い、難局を乗り切るために～

安曇野市では、令和3年度の新型コロナウイルス感染症対策として、次の対策を実施します。

担当部署 穂高地域課 地域担当・三郷地域課 地域担当 } (TEL 0263-71-2000 (本庁舎代表))
堀金地域課 地域担当・明科地域課 地域担当 }

○ **市独自** 支所来庁者の体温を測定する非接触式検知機の設置 【予算 628 千円】

～安心して施設を利用してもらうための施設環境を整備～

現在支所では各窓口で職員が検温を実施していますが、より確実に検温を実施するため非接触式検知機（サーマルカメラ）を設置します。

◆**設置場所**：各支所の入口 計6か所（穂高支所2か所・三郷支所1か所・堀金支所2か所・明科支所1か所）

担当部署 政策経営課企画担当 (TEL 0263-71-2401)

○ **市独自** 移住希望者のサポートをさらに強化します 【予算 241 千円】

～オンライン移住セミナーやオンライン相談会を定期開催します～

コロナ禍における地方回帰の動きが見られるなか、移住を希望されている皆様にこれまで以上のサポートを行うため、オンライン移住セミナー、相談会を定期的に開催するための機器等を整備します。

◆**整備内容**：移住相談専用パソコン1台を整備するとともに、web会議システムのライセンスを取得。

担当部署 健康推進課 健康推進担当 (TEL 0263-71-2470)

○ **国庫補助事業** 高齢者等へのPCR検査等の費用を扶助 【予算 1,925 千円】

～高齢者や基礎疾患をお持ちの方を対象に、市民の安心、感染拡大の防止を図る～

市では、感染拡大や重症化を防止する観点から、高齢者や基礎疾患を有する方が本人の希望で検査を行う場合、検査費用の一部を扶助しています。これを令和3年度も引き続き実施します。

◆**検査対象者**：市に住所を有する次の方で、感染の不安を抱えており、検査を希望する無症状の方

(1)65歳以上の高齢者 (2)基礎疾患を有する者

※発熱や息苦しさなどの症状がある場合は、かかりつけ医等にご相談ください。

◆**対象となる検査と扶助額**：

令和3年1月4日～令和4年3月31日までに受けた下記2種類の検査費用が対象です。

(1) PCR検査 20,000円を上限（自己負担5,000円以上）

(2) 抗原定量検査 7,500円が上限（自己負担2,500円以上）

◆**申請受付期限**： 令和4年3月31日 ※令和2年度分は令和3年1月4日から受付を始めています。

担当部署 廃棄物対策課 廃棄物対策担当 (TEL 0263-71-2490)

○ **市独自 指定可燃ごみ袋交付事業 (可燃ごみ処理手数料減免事業) 【予算 13,269 千円】**

～もえるごみ専用指定袋を市民へ配布します～

新型コロナウイルス感染症の拡大防止に伴い、市民の皆様には外出自粛などで、ご自宅で過ごす時間が増えており、令和2年度の家庭ごみの排出量が増加しています。また、マスクや除菌シート等の使用量が増えたことも、家庭ごみの排出量の増加の一因と思われます。ごみ袋購入の負担軽減を図るため、もえるごみ専用指定袋を無料配布します。

- ◆**対象者**：基準日(令和3年4月1日)において、安曇野市に住居登録している市民
[参考：令和3年3月1日現在 人口 97,062人、世帯 40,275世帯]
*4月1日～6月30日に転入された皆さんには7月以降、同様の手法で配布予定。
- ◆**配布枚数**：1人あたり10枚(中サイズ・容量30リットル袋)
- ◆**配布方法**：ごみ袋申請書(引換券)を各世帯に送付し、引換場所にて配布
*引換期間及び引換場所については、申請書に同封する案内チラシでお知らせします。

担当部署 農政課 マーケティング担当 (TEL 0263-71-2430)

○ **市独自 安心・安全な農家民宿利用促進事業 【予算 8,400 千円】**

～教育旅行で農家民宿を利用する学校や受入農家に対し、PCR検査費用を全額負担～

安曇野市農家民宿連絡協議会では、令和3年度に10校1,700名を農家民宿へ受け入れる予定ですが、利用する生徒は15歳以下であり当面はワクチン接種対象外であることや、若年層は自覚症状が出にくいとされていること、ホテル等と違い農家民宿は受入側と利用者が濃厚接触者となる確率が高いといった懸念があります。

そこで、安心安全に受入できるよう、利用する学校と受入農家が旅行前に受けるPCR検査の費用を市が全額負担することで、農家民宿の利用促進を図り、農家所得の向上と将来的な関係人口の創出・拡大につなげます。

- ◆**対象**…利用者：令和3年度に教育旅行で安曇野市の農家民宿を利用する予定の学校(1700人を想定)
受入側：令和3年度に教育旅行の受入対応を行う協議会員及びその家族(1軒5人×332軒を想定)
※受検するPCR検査は、民間企業が実施する検査を想定
- ◆**実施方法**…安曇野市農家民宿連絡協議会を通じて、旅行会社・検査会社へ委託

担当部署 商工労政課 商工労政係 (TEL 0263-71-2041)

○ **市独自 融資メニューの新設 (飲食宿泊事業者等支援) 【予算 4,000 千円】**

～国の緊急事態宣言・県の松本地域感染警戒レベル4の指定等により大きな影響を受けた飲食店等の運転資金を低利で融資し廃業倒産を防ぐ～

- ◆**本年1月と2月の売上が昨年同月に比べ一定以上減少した等の小規模事業者の運転資金を支援します。**
*貸付条件：貸付限度額…2,000千円、償還期間…5年、貸付利率…1.0%(予定)、据置期間…1年
- ◆**支援内容** 信用保証料：全額負担
利子補給：据置期間内の利子1.0%、及び償還期間中の利子の2分の1相当(令和3年度以降)
- ◆**融資受付期間** 令和3年4月1日～令和3年9月30日

○ **市独自 融資に対する返済負担の緩和 【予算 54,000 千円】**

～緊急事態宣言の発令や県の松本地域感染警戒レベル4の指定等により大きな影響を受けた事業所が、現在借り入れている「新型コロナウイルス対策特別資金」の返済負担の緩和を図り廃業倒産を防ぐ～

- ◆**昨年4月から運用している市の制度資金「新型コロナウイルス対策特別資金」の融資条件を変更できます。**
*条件変更の例：据置期間を0年⇒2年や1年⇒2年に変更、返済期間10年を12年に延長等
- ◆**支援内容** 条件変更による保証料の増額分を補助
- ◆**支援対象** 令和3年4月1日～令和4年3月31日までに変更保証書の交付を受けたもの

○ **市独自** **新型コロナウイルス対策特別資金の期間延長** 【予算令和3年度当初予算内で対応】

～令和2年4月から運用している「新型コロナウイルス対策特別資金」を令和3年9月30日まで延長～

◆既存の「新型コロナウイルス対策特別資金」の取扱期間を、令和3年9月30日まで延長します。

- * 令和2年度に融資を受けた「新型コロナウイルス対策特別資金」の借換はできません。
- * 貸付期間や利子等の貸付条件は現行のまま。
- * 新規予算：預託金の上積み分…3億円、融資倍率…5倍、融資あっせん可能額…15億円

○ **市独自** **飲食店等応援給付金** 【予算131,000千円】

～国の緊急事態宣言・県の松本地域感染警戒レベル4の指定等により大きな影響を受けた飲食店を応援～

◆本年1月と2月の売上が昨年同月に比べ一定以上の割合で減少した飲食店等に応援給付金を支給します。

- ① 昨年同月と比べ売上が50%以上減少……………1か月150千円を支給
- ② 〃 20%以上50%未満売上が減少……………1か月100千円を支給
- ③ 〃 20%未満減少……………1か月50千円を支給

※飲食店等とは、日本標準産業分類の中分類76飲食店に分類される事業者となります。

※対象店舗数……市内飲食店等 約500店舗

◆申請受付期間： 令和3年4月1日～令和3年6月30日

○ **市独自** **飲食店・宿泊事業者への納入業者応援給付金** 【予算10,000千円】

～飲食店・宿泊事業者等と取引がある市内事業者等でコロナ第3波により著しく取引金額が低下した事業者を応援～

◆本年1月と2月の売上が昨年同月に比べ20%以上減少した市内事業者で、その原因が飲食店、宿泊業者等との取引金額が昨年同期に比べ30%以上落ち込んだことによる市内事業者に対して一律20万円を支援します。

(例：昨年1月・2月の売上200万円 ⇒ 今年1月・2月全体で120万円・40%減(80万円)で、減少した80万円のうち24万円以上が飲食店や宿泊事業者との取引額の減少による場合に該当)

◆申請受付期間： 令和3年4月1日～令和3年6月30日

○ **市独自** **宿泊施設応援給付金** 【予算37,500千円】

～年末からのGo Toトラベルの休止や国の緊急事態宣言により戻りかけた観光客が皆無となったことから、休館を余儀なくされた宿泊施設を応援～

◆本年1月と2月の売上が昨年同月に比べ一定以上の割合で減少した宿泊施設に応援給付金を支給します。

- ① 昨年同月と比べ売上が50%以上減少……………1室25千円(最低10万円 最高250万円)
- ② 〃 20%以上50%未満売上が減少……………1室15千円(最低6万円 最高150万円)
- ③ 〃 20%未満減少……………一律50千円

④ 山小屋については、春からの営業に向け感染拡大防止対策を充実する経費として収容人数によって応援

- A. 収容人数500人以上……………1,500千円
 - B. 収容人数100人以上500人未満……………800千円
 - C. 100人未満……………200千円
- *対象：①～③…合計で1,300室を想定
④……………山小屋5軒

◆申請受付期間： 令和3年4月1日～令和3年6月30日

○ **市独自** 生涯学習オンライン講座環境整備事業 【予算 1,460 千円】

～市民の皆様へ「新しい生活様式」に対応したオンラインでの生涯学習講座を提供するために～

タブレットなどの ICT 機器を生涯学習課と 5 公民館へ導入し、動画共有サイトを通じた講座映像の提供や、web 会議システムを活用したオンライン講座を開催することで、密を回避しながらの受講機会を拡充します。

◆ ICT 機器の活用例

- ① タブレットで撮影した健康づくり教室や音楽演奏などの映像を動画共有サイトへ投稿。
PC やタブレット等から、いつでも・どこでも・何度でも視聴が可能になります。
- ② 受講者が、遠隔地にいる講師と web 会議システムを通して映像・音声をリアルタイムに共有し講座を受講。
密を気にせず受講することが可能になります。

◆ 整備内容

- * タブレット・撮影機材・Wifi 機器……6 セット (生涯学習課・市内 5 公民館)
- * web 会議システムライセンスの取得…1 ライセンス

○ **市独自** 市公共図書館 全 5 館への図書除菌機の導入 【予算 6,577 千円】

～安心して図書館をご利用いただくために～

図書を清潔な状態で借りられるようにするため、紫外線や消臭抗菌剤入りの風を当てて書籍の菌やほこりを取り除く図書除菌機を整備します。

◆ 整備内容：市内の図書館 5 館に各 1 台 計 5 台



令和 3 年 3 月 22 日

= 編集：安曇野市政策部政策経営課 =

Fax でのお問い合わせは、 Fax:0263-71-5000 (代表) まで